

# News Release



本資料は 2014 年 5 月 7 日に BASF 本社(ドイツ)で発表されたリリースの翻訳です。

## BASF、非フタル酸系可塑剤 Hexamoll® DINCH®(ヘキサモールディンチ)の生産能力を 20 万トンに倍増

- 非フタル酸系可塑剤 Hexamoll® DINCH®の世界規模での需要増大に対応
- ルートヴィヒスハーフェンの第 2 生産プラントの順調な稼働により、安定供給を確保

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)は、このほどドイツ ルートヴィヒスハーフェンの同社生産拠点において、非フタル酸系可塑剤 Hexamoll® DINCH®(ヘキサモールディンチ)の生産能力を年産 10 万トンから 20 万トンに倍増しました。Hexamoll® DINCH®を製造する第 2 生産プラントが完成したことで、BASF は顧客の需要増大に応え、世界規模での安定供給を強化するとともに、一貫して高品質な製品をお届けします。同プラントは順調に稼働を始めており、製品の提供が可能です。

Hexamoll® DINCH®は、人体と直接接触する用途のため特別に開発された非フタル酸系の可塑剤です。2002 年の販売開始以来、需要が着実に伸び、食品パッケージ、医療機器、玩具などに向けた可塑剤としての地位を確立してきました。近年では、フローリングや壁材における需要も増大しています。

Hexamoll® DINCH®は、優れた毒性プロファイルと極めて低い移行性とといった高い品質を有し、広範囲の用途に適した理想的な可塑剤であり、複数の主要ブランドや企業の信頼を獲得しています。

2014 年 5 月 14 日

お問い合わせ:  
BASF ジャパン株式会社  
コーポレート・コミュニケーションズ本部  
藤本朋子 / 麦谷英理子  
TEL: 03-3796-4879 / 4865  
FAX: 03-3796-4111  
[tomoko.fujimoto@basf.com](mailto:tomoko.fujimoto@basf.com)  
[eriko.mugitani@basf.com](mailto:eriko.mugitani@basf.com)

BASF ジャパン株式会社  
住所: 〒106-6121  
東京都港区六本木 6-10-1  
六本木ヒルズ森タワー21 階  
TEL: 03-3796-5111  
FAX: 03-3796-4111  
<http://www.japan.basf.com>

BASF 石油化学品事業本部プレジデント ライナー・ディアクスは、次のように述べています。「この数年間、BASF は従来のフタル酸系可塑剤に代わる製品への強い需要と、非フタル酸系可塑剤へ移行していく市場の変化を実感しています。Hexamoll® DINCH®の新規生産プラント設立と生産能力の倍増により、BASF はこうした変化に応え、Hexamoll® DINCH®への製品移行を進めるためにお客様を支援していきます。」

#### ■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は世界をリードする化学会社「The Chemical Company」です。製品ラインは、化学品、プラスチック、高性能製品、農業関連製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASF は、経済的な成功、社会的責任、そして環境保護を同時に実現しています。また、BASF は科学とイノベーションを通して現代社会や将来のニーズを提示しながら、ほぼすべての産業のお客様を支援しています。BASF の製品とソリューションは、資源の確保に貢献し、栄養価の高い食品を提供するとともに、生活の質の向上に寄与しています。BASF は「私たちは持続可能な将来のために、化学でいい関係をつくります」を企業目標に掲げ、これらの活動を実施しています。2013 年の売上は約 740 億ユーロで、従業員数は約 11 万 2000 人です。BASF の詳しい情報は、[www.basf.com](http://www.basf.com) (英語)、[newsroom.basf.com](http://newsroom.basf.com) (英語)、[www.japan.basf.com](http://www.japan.basf.com) (日本語)をご覧ください。